事業番号 2023 - 金融 - 22 - 0011

					事業番号	2023 –	金融 - 2	2 - 0011				
		令和5	年度行政	:事業レビ <i>=</i>	ューシート	(金	融庁)				
事業名	国民の安定的な	資産形成実現のための金融	融経済教育推進	本制整備事業	担当部局庁	総合政策局	作成責任者					
事業開始年度	令和4		事業終了 9定)年度	令和5年月	担当課室	総合政策課金融経	済教育推進室	桑田 尚				
<u>会計区分</u>	一般会計	·		•	·	•						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	「金融サービスの提供に関する法律」改正案(R5年3月国会提出) 第4章 第82条~第139条 計画、通知等 対画、通知等											
政策		利用者の保護と利用者										
施策	1 利用者の利例 境整備と金融モニ	ễの向上に適う金融商品・サ ニタリングの実施	ービスの提供を	実現するための制	度·環 主要経費	<u>を費</u> その他の事項経費						
政策体系·評価書URL												
事業の目的 (5行程度以内)	官民のリソースを効率的に活用して政府・業界団体等が一丸となって、金融経済教育を提供することにより、 ・多くの国民に適切かつ効果的な金融経済教育のサービスが行き届き、金融リテラシーが向上すること。 ・個人自らのライフプラン等に合った適切な金融商品・サービスを選択できるようになり、安定的な資産形成が促進されること。											
現状・課題 (5行程度以内)	■・政府、日銀、行		注体が金融経	済教育を実施し	教育を届けていくことが重 ているが、資産形成に関		ける機会は限定的であ	り、担い手についても金融事業				
事業概要 (5行程度以内)	を推進する体制	川を整備する。				団体等が一丸となって、中 (有効な教育手法を特定す		に対する効果的な金融経済教育 民間企業等に委託する。				
事業概要URL	https://www.fsa.go.jp/common/budget/yosan/4youkyuu-5/01.pdf											
<u>実施方法</u>	委託·請負											
補助率等	-											
			令	和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求				
		当初予算(A)		-	-	-	-	-				
		補正予算(B)		-	-	300	-					
							-					
							-					
							-					
	予算の状況						-					
予算額•	1人/元						-					
執行額 (単位:百万円)		前年度から繰越し(C)		-	_	-	300	-				
(インプット)		翌年度へ繰越し(D)		-	-	▲ 300	-					
		予備費等(E)		-	-	-	-					
		計(F) :(A)+(B)+(C)+(D)+(E)		-	_	-	300	-				
		·(A)+(B)+(C)+(D)+(E) 執行額(G)		_	_	-						
		執行率(%) =(G)/(F)		-	-	-						
		浦正予算に対する執行 の割合(%) (G)/{(A)+(B)}	f額	-	-							
		出予算項·目	令和5年	度当初予算	令和6年度要求		な増減理由(・要望額					
令和5·6年度	(項)	金融政策費				当該予算は令和4年度 6年度要求においては		の要求とし、令和5年度、令和				
予算内訳 (単位:百万円)				300		-	2 3 0					
	(-						
		計(A)		_	-							

			人口の女性をについて ゼロルをては	- 								
	動内容 (クティビテ		・金融経済教育について、効果的な手法	を特定するための調食・検証を	r美他。							
	1											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		·動宝績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		L	金融経済教育推進体制整備のための 委託調査	金融経済教育推進体制整備のための委託調査実施件数	活動実績 当初見込み	-	-	-	-	- 3	-	
					1,750.2-7					<u> </u>		
1	成果目 材 設定 (アウト からのつ	理由 ・プット	金融経済教育について、効果的な手法を	を特定するための調査・検証を	実施し、そ <i>0</i> .)結果を路	沓まえて金融経	済教育提供体	は制を設立。			
	A - P		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最	終年度 6 年度	
成果目標	①-3			人可仅文 北 本担供 (大加) 三	成果実績		-	-	-		-	
(長馬	用アウトカ	JA)	金融経済教育提供体制の設立	金融経済教育提供体制の設 立件数	目標値		-	-	-		1	
					達成度	%	_	-	-		_	
統計・ラ /定性的	責及び目 として用 データ名・ 」なアウト る成果写	いた (出典) カムに	_									
			アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
アウトカム設定について												
	の説明		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
			活動目標として、金融経済教育推進体制整備のために委託調査を行うこととしており、活動目標の結果が、「金融経済教育提供体制の設立」という成果に直接つ ながるため。									
事業に関	連する	名称										
KPIが定 ている閣	められ	URL										
等	•	該当箇所										
				事業所管部局によ	る点検・改	善						
							目標年度に	おける効果	測定に関す	る評価(令和	16年度実施)	
点	検結果	Ę	-				_					
	改善の 方向性		_									
				外部有識者	の所見							
点検対象	外											
			行政	牧事業レビュー推進チーム <i>σ</i>	所見に至	る過程及	び所見					
糸	终了予定	<u>.</u>	〇繰越した予算も含め、引き続き競争性	との確保に留意した調達を行い.	、適切な予算	算執行に勢	努めること。					
				見を踏まえた改善点/概算								
予	定通り終	了	〇令和4年度二次補正予算を繰り越した 調達方式については、引き続き競争性			事業を終	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	度においては	・予算要求しな	いものである。		

	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ									
		上記への対応状況								
過去に受けた指摘事項 と対応状況										
				7	の他の指摘事項					
		上記への対応状況								
					備考					
				関連する過去の	レビューシートの事業	養養				
平成23年度										
平成24年度										
平成25年度				1						
平成26年度 平成27年度				1						
平成27年度										
平成29年度										
平成30年度										
令和元年度										
令和2年度										
令和3年度										
令和4年度	金融	新22	0009							

資金の流れ (資金の受け取り先が 何を行っているかにつ いて補足する) (単位:百万円)		金融庁 300百万円	整備事業 / ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(金評価)			
費目・使途			<u> </u>	I			
(「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者に ついて記載する。費目と		A. 庙 涂	金額	費 目	B. _{体 途}		金額
額が支出されている者に	費 目 	使 途 _	(百万円)	質 日	使 途		(百万円)
使途の双万で美情か分	- 計		 	計			
かるように記載)			引紙のいつ司書	п	チェック		
	見口 区処側に・	/ V・CCつに心影が必女は物口はノエツノの上【/	リカルとより一口に早人		ノエツン	1	

支出先上位10者リスト

Α.								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	_	_		1		
	支出先上位1	チェック						